

■特別会計・企業会計予算の執行状況

市の会計には、一般会計のほか、国民健康保険のように特定の人たちの相互扶助を目的とした事業や下水道事業など特定の収入を特定の支出に充て運営する特別会計と民間の会社のように、その事業の収入で支出を賄う「独立採算」の企業会計があります。

企業会計の状況

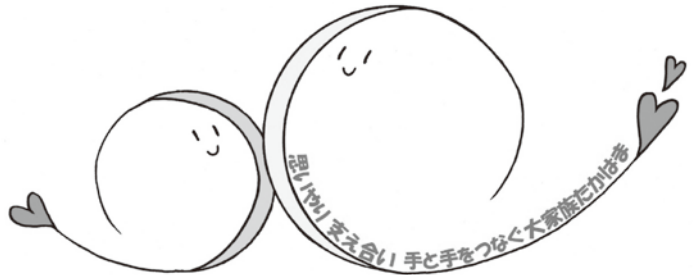
区分		予算額	収入・執行額	収入・執行率
収益	収入	7億7,061万円	4億 656万円	52.8%
	支出	7億3,333万円	2億6,775万円	36.5%
資本	収入	1億3,648万円	1,243万円	9.1%
	支出	3億6,017万円	3,502万円	9.7%

特別会計の状況

区分	予算額	収入済額	収入率	執行額	執行率
国民健康保険事業	33億9,614万円	13億9,600万円	41.1%	14億6,242万円	43.1%
土地取得費	1億7,565万円	1億1,652万円	66.3%	3,347万円	19.1%
公共下水道事業	13億3,177万円	1億1,398万円	8.6%	3億7,297万円	28.0%
公共駐車場事業	3,011万円	4,547万円	151.0%	620万円	20.6%
介護保険	22億8,125万円	9億3,845万円	41.1%	8億9,083万円	39.1%
後期高齢者医療	4億2,082万円	1億2,593万円	29.9%	6,484万円	15.4%

■市有財産の状況

土地	488,887㎡
建物	124,032㎡
有価証券	7,587万円
出資	4,208万円
債権	7億 65万円



わかりやすい財政のお話②

市債(借金)



どうして借金してまで事業をするの？
借金をせずに一括で払った方が利子がかなくていいんじゃないの？

市債！つまり借金には、「現在の市民と将来の市民の負担を公平にする役割」と「毎年の財源を平均する役割」があるんです。



公共施設などの整備には一時期に多くのお金が必要になります。これをその年の収入だけで払ってしまうとほかの仕事ができなくなってしまいます。

また、公共施設は現在の市民だけでなく、将来の市民も利用するものであるため、負担の公平性を図る観点から、市債(借金)を活用して平等に費用の負担をお願いしています。

問合せ先 市役所財務グループ ☎52-1111(内線306)

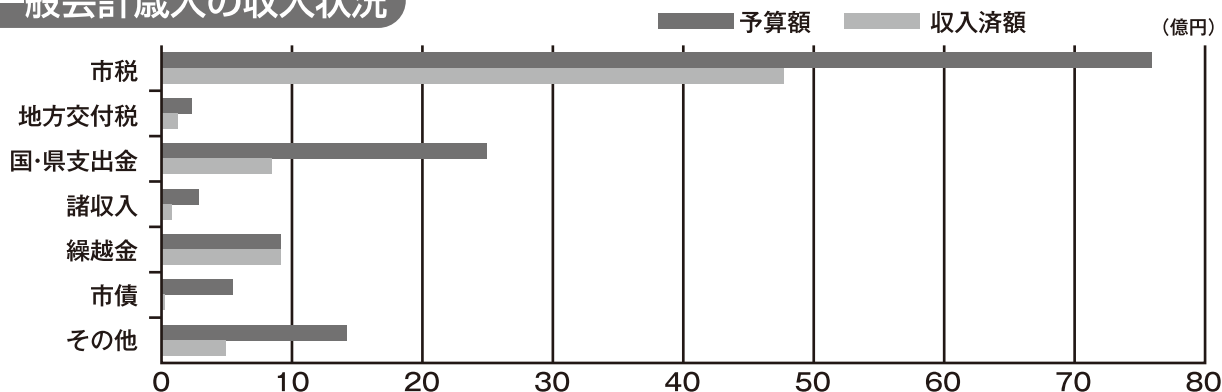
たかはまの財政

市では、毎年2回財政状況をお知らせしています。これは、皆さんが納めた税金や国・県からの補助金などの大切なお金が、どのように使われているかを知っていただくためのものです。

今回は、平成24年度上半期の一般会計・特別会計・企業会計それぞれの予算執行状況をお知らせします。(平成24年9月30日現在の状況であり、金額はすべて万円未満四捨五入です。)

■平成24年度一般会計予算の執行状況

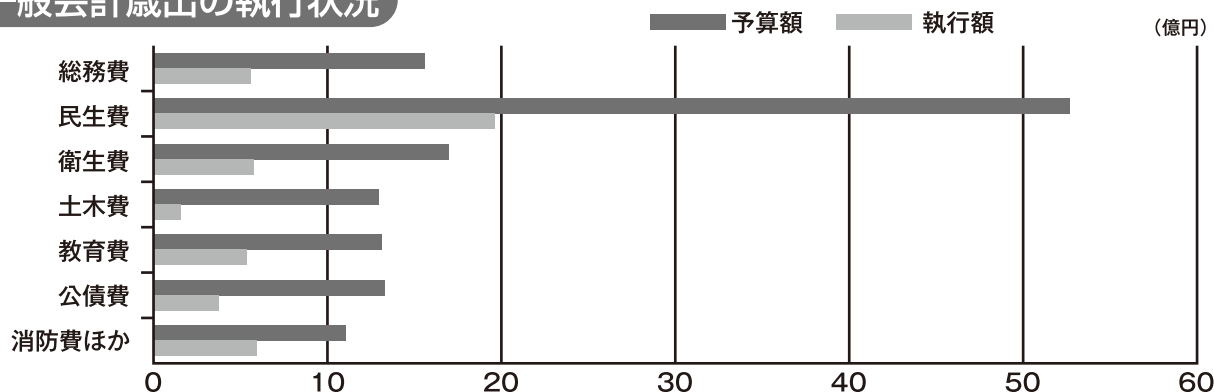
一般会計歳入の収入状況



●市税の内訳

区分	収入済額 (万円)
市民税	16億3,402
固定資産税	25億627
軽自動車税	7,259
市たばこ税	1億4,254
都市計画税	4億9,718
合計	48億5,260

一般会計歳出の執行状況



区分	予算額	執行額	執行率	構成割合	主な事業
総務費	15億9,911万円	6億2,136万円	38.9%	12.7%	市民予算枠事業など
民生費	52億5,458万円	19億9,388万円	37.9%	40.7%	保育園管理運営事業など
衛生費	17億5,047万円	5億6,233万円	32.1%	11.5%	ごみ減量リサイクル推進事業など
土木費	12億7,514万円	1億7,914万円	14.0%	3.7%	市道新設改良事業など
教育費	12億7,649万円	5億5,978万円	43.9%	11.4%	小・中学校維持管理事業など
公債費	12億9,354万円	3億7,967万円	29.4%	7.7%	借入金元金・利子償還事業
消防費ほか	11億3,884万円	6億3,800万円	53.0%	12.3%	広域消防事業など
合計	135億8,817万円	48億9,996万円	36.1%	100.0%	